

## 平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		04 03 10	中期総合計画主要施策番号		3-04	担当課	部・課	社会部長寿福祉課	
事業名		高齢者地域福祉推進事業					内線	2437	
							E-mail	choju@pref.nagano.jp	
事業の概要等	事業の目的	・市町村老人クラブが行う地域での社会奉仕・相互扶助や、市町村・県老人クラブ連合会の社会参加活動を支援することにより、高齢者による地域づくりの促進と明るい長寿社会を実現する。							
	事業の必要性	【現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)】 ・高齢化の進展等により、地域の担い手が不足し、地域の活力が失われつつある。							
		【原因分析(ギャップが発生している原因は何か)】 ・急速な高齢化の進展、地域住民のつながりが希薄になっていることにより、地域づくりの担い手が不足している。							
		【課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)】 ・高齢者の約8割を占める元気高齢者が、地域社会の担い手となり地域の活性化に向け活動するため、老人クラブ活動を活性化させる必要がある。							
	事業内容	・高齢者地域支え合い事業(単位老人クラブ、市町村老人クラブ連合会の活動に対し助成を行った市町村への補助) 補助率：【国】 1/3、【県】 1/3、【市町村】 1/3 ・県老人クラブ連合会補助金(県老人クラブ連合会が行う各種事業への補助) 補助率：【国】 1/2、【県】 1/2							
実施期間	S34 ~		根拠法令等	老人クラブ活動等事業実施要綱 他					
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況		評価	
	・高齢者が自ら地域社会の担い手となり地域社会を活性化するため、老人クラブ活動の活性化を図る。		・地域活動に取り組む老人クラブ及び老人クラブ連合会に対し、必要な経費を補助する。			老人クラブ活動への補助を行い、老人クラブ活動の活性化を図った。 ・市町村 77市町村 ・単位老人クラブ数 1,775クラブ ・会員数 131,469人		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下	
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要		
	最終予算額 (A)		千円	74,005	70,819	71,818	国庫・県単	国庫・県単	
	決 算 額 (B)		千円	72,762	70,089		実施方法	補助	
	B(H21はA)のうち一般財源		千円	36,381	34,700	35,909	歳出節別内訳等	補助金: 69,246 (単位: 千円)	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	1.20	1.20	1.20			
	概算人件費 (C)		千円	8,568	8,579	8,579			
概算事業費 (B(H21はA) + C)		千円	81,330	78,668	80,397				
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績		
	補助対象単位老人クラブ数		箇所	1,867	1,775	1,770			
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明						
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判定の説明	・高齢化の進展に伴い、地域を支える担い手として老人クラブ活動は重要であり、引き続き支援を行う高いニーズと有効性がある。 ・国庫補助を活用し、効率的な執行に努めており、 <b>当面</b> 見直す余地は認められない。		
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	課題の総括		・若年高齢者の老人クラブ離れが進んでおり、会員確保のため、各市町村及び老人クラブ連合会では老人クラブのイメージアップや活動のPRが必要である。						